



会社外観（本社）

○本社所在地：富山県射水市布目沢
262番地

○事業概要：精密機械板金加工・
フレーム加工業

○常時使用する従業員：104名
（2026年6月時点）

○現在の売上高：17.6億円
（2026年6月期）

○法人番号：6230001013294

○Web：https://sky-toyama.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
谷内 昌雄

ロマンと情熱のある企業を目指して

板金加工技術を通して生活と人の心をより豊かにする製品、明日の地域社会を担う若い人たちの創造力を豊かにする製品を、社員一丸となって、価値ある「働き」を一層前進させるために常に業務の改善に努め、お客様のニーズをスピーディーに把握できる企業を目指したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、「半導体製造装置用部品分野」事業を筆頭に、「医療・医薬品機器向け部品」、「食品検査装置分野」での板金加工を主とした製造を実直に行っていく。各分野での相乗効果を発揮し、年率10.0%程度の成長を目指す。

課題

- ・製造ラインの拡大
- ・国内メーカーの市場開拓
- ・エンジニアの育成
- ・サプライチェーン強靱化
- ・他業種への強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・DX推進による業務プロセスの改善
- ・設備投資による製造ラインの拡大
- ・先進性・成長性（生産・製品・サービス等）の競争力拡大
- ・販売先開拓

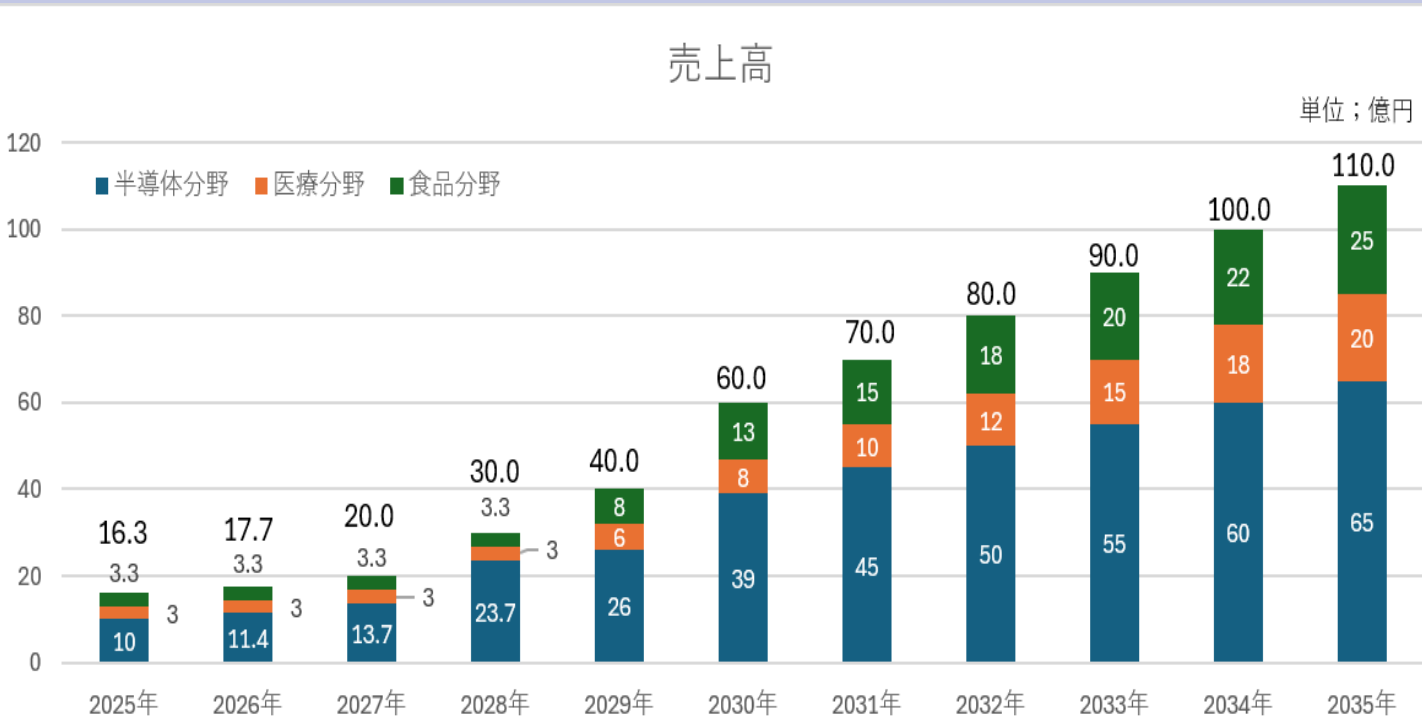
実施体制

- ・DX × 設備投資
新ラインに最初からセンサー（IoT）を組み込み、稼働状況をリアルタイムでデータ化（見える化）する。
- ・設備投資 × 販売先拡大
営業部門が掴んだ市場の需要予測データを、新ラインの生産品目や供給量をタイムリーに調整する。
- ・先進性 × 販売先拡大
「強み（差別化ポイント）」としてブランディングし、新規顧客へ提案する。

売上高100億円実現の目標と課題

数値目標（年10.0%以上の成長率を目指す。）

2025年 売上高 16.3億円 ⇒ 2034年 売上高目標 100.0億円



2034年100億円達成に向けて

- ①生産設備は最新のロボット化、自動化を導入することで、品質・納期を遵守し安定生産を目指す。
- ②社員一人一人の改善要望を積極的に取り入れることで生産工程を見直し、より高品質な製品を提供することにより社会とお客様に安心と信頼を構築していきます。
- ③男女ともに多様な人材を育成するべく、仕事と子育てや介護の両立を出来るよう、短時間勤務、育児介護休暇を導入し、社員が仕事に集中して働ける環境を目指します。
- ④最新設備導入による環境と労働安全に配慮し、残業時間削減に繋がり、社員のモチベーション向上、仕事とライフワークを確立する事を目指す。

■ベースは、半導体製造装置用部品製造となるが、今後の業界動向を先取りすることで、医療・医薬品機器向け部品、食品検査装置部品の分野における拡大を推進していく。

- ・製造拡大による各分野での売上高目標
 - 半導体製造装置用部品部門
10.0億円（2025年） ⇒ 60.0億円（2034年）
 - 医療・医薬品機器向け部品部門
3.0億円（2025年） ⇒ 18.0億円（2034年）
 - 食品検査装置部品部門
3.3億円（2025年） ⇒ 22.0億円（2034年）